

第118回(平成31年2月度)ウォーキング同好会の報告

梅の開花シーズンに毎年実施している「室積海岸と冠山総合公園コース」のウォーキングを肌寒さが残り生憎の曇り空のなかで2月16日(土)に実施。冠山総合公園内では本日から梅まつりが始まり、恒例の梅小町(女子高校生4名)にも出会いました。当日は、公園内の駐車場に集合し、日本の名松百選に選ばれている室積海岸方面に向けて出発。室積海岸の砂浜を20分程度歩いた後、冠山総合公園入口に引き返す。ここから冠天満宮の境内を散策した後、入場料100円を支払い冠山梅園内に入り、見事な紅梅や白梅を散策しました。

- 10時00分：冠山総合公園の駐車場に集合し、室積海岸方面に向けて出発。
- 10時35分：砂浜を約15分程度歩いた後、188号線沿い旧道を引き返す。
- 11時00分：冠山総合公園の入口に到着。休憩後、冠天満宮に向けて出発。
- 11時20分：天満宮境内を経由し、入園料100円を支払い、梅園に入園。
- 11時50分：梅園内を散策後、園内の東屋に到着。ここで昼食。
- 12時10分：園内の池の中の鯉を眺めた後、12時20分に解散。

(本日の万歩計：9,800歩、参加者：16名←先月に引き続き最高の参加者数)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

AYSA交流啓発・健康福祉部会

(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章

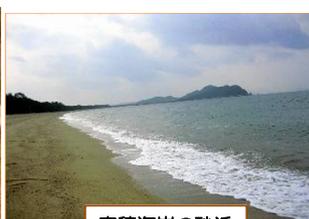
梅まつり2月16日～3月10日



冠山総合公園の入口



ウォーキング中



室積海岸の砂浜



ウォーキング中



松の戸籍



参加者の皆様



参加者の皆様



室積海岸の松林



しだれ梅



ウォーキング中



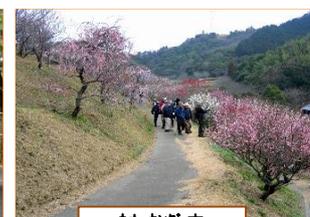
ウォーキング中



冠天満宮



ウォーキング中



ウォーキング中



冠山総合公園の梅園



看板：池のお友達

- 冠山総合公園：県内最大の梅園で、瀬戸内海が見渡せる丘には100品種約2000本の紅梅、白梅が春の香りを漂わせる
- 梅の七福神：1本の木に7種類の花が咲く名物の梅
- 室積海岸：瀬戸内海国立公園に位置し、約5kmにわたって弧を描く白砂青松の海岸
- 冠天満宮：菅原道真が大宰府に左遷された旅路で立ち寄り、住民からのもてなしに対するしるしとして置いて旅立たれた冠を祀る



室積海水浴場



梅小町

次回(第119回)のウォーキングは、平成31年3月16日(土)に実施予定です